

～どうなん追分シーニックバイウエイルート～「どうなん追分シーニックdeナイト」

「どうなん追分シーニックdeナイト」は、道路沿線や道の駅、観光施設等をやさしく灯す〈あかり〉で、道南を訪れた方におもてなしを提供する活動です。この活動は、平成22年から始まり、平成27年の指定ルート認定を機に、どうなん追分シーニックバイウエイルートの推進プロジェクトの1つとして位置づけられました。

令和5年度は「道の駅 みそぎの郷 きこない(木古内町)」・「道の駅しりうち『新幹線展望塔』(知内町)」・「えさし海の駅 開陽丸(江差町)」の3箇所で開催しています。各地の開催状況について、以下に報告いたします。



どうなん追分シーニックdeナイトは、国道や道道沿線、道の駅、観光施設などに、『あかり』を設置するイベントです。2010年から、シーニックバイウェイ北海道「どうなん・追分シーニックバイウエイルート」の連携した取組みとして、他のルートを参考に始めました。道南を訪れる方たちに、寒く、澄んだ空気の中、やさしく灯る光でおもてなしを伝えます。





3会場で開催

- ① 道の駅みそぎの郷きこない【木古内町字本町 338-14】
12/18 ～ 1月末まで 16:00～22:00
道の駅周辺・駅前通りイルミネーション
- ② 道の駅しりうち【知内町字湯ノ里 48-13】
11/16 ～ 3月末まで 17:00～22:00
道の駅にてイルミネーション
- ③ えさし海の駅開陽丸【江差町神町 1-10】
12/18 ～ 2月末まで 15:00～21:00
海の駅にてイルミネーション

主催：どうなん・追分シーニックバイウエイルート運営代表者会議
【お問合せ】事務局：01392-6-7357(木古内町観光協会)

▲ どうなん追分シーニックdeナイト フライヤー

令和5年度は道の駅 みそぎの郷 きこない周辺・道の駅しりうち『新幹線展望塔』・江差海の駅開陽丸の3箇所で開催



▲ ①道の駅みそぎの郷きこない(木古内町)

道の駅周辺及び佐女川神社前の道がキャンドルやLED、松明(たいまつ)の明かりで一つにつながり、幻想的な雰囲気を演出。毎年1/14に開催される「寒中みそぎ祭り」では、みそぎ行列の際のあかりプロジェクトにも協力している。

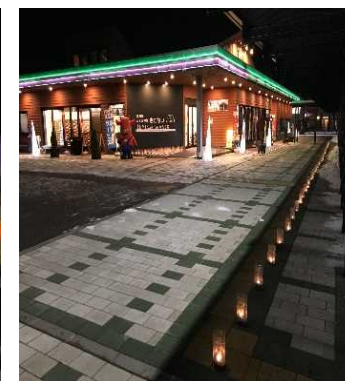
※イベント終了



▲ ②道の駅しりうち『新幹線展望塔』(知内町)

約14mの新幹線展望塔を色鮮やかなイルミネーションで装飾。暗がりのなか、夜空の星ともマッチした美しく彩られた夜の景色はこの時期限定。

(2023/11/16～2024/3月末まで)



▲ ③えさし海の駅開陽丸(江差町)

道南エリア内唯一の海の駅。今年度より新たにクリスマスイルミネーションとして始まった演出。2月末まで点灯。

※イベント終了